

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-添 2-022-18 改 02
提出年月日	2023 年 5 月 18 日

VI-2-別添7-2-17 第1ベントフィルタ スクラバ容器の耐震性
についての計算書（掘削前）

S2 補 VI-2-別添 7-2-17 R0

2023 年 5 月

中国電力株式会社

目 次

1. 概要 1
2. 耐震計算書（添付書類）の耐震条件と掘削前の耐震条件の比較 1

1. 概要

本計算書は、VI-2-別添 7-1「安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震計算の方針」に示すとおり、安全対策工事に伴う掘削前の状態において、第1ベントフィルタ スクラバ容器が基準地震動 S_s による地震力に対して十分な構造強度を有することを説明するものである。

2. 耐震計算書（添付書類）の耐震条件と掘削前の耐震条件の比較

第1ベントフィルタ スクラバ容器については、VI-2-9-4-7-1-2「第1ベントフィルタ スクラバ容器の耐震性についての計算書」（以下「耐震計算書（添付書類）」という。）において適用している耐震条件と、VI-2-別添 7-2-1「設計用床応答スペクトルの作成方針（掘削前）」に示す掘削前の耐震条件の比較を行う。比較結果を表 2-1 に示す。

表 2-1 耐震条件比較結果（震度）

機器名称	据付場所 及び床面 高さ (m)	耐震条件		耐震計算書 (添付書類) の耐震条件* (①)	掘削前の 耐震条件 (②)	比較結果 (① \geq ② : ○, ① $<$ ② : ×)
第1ベント フィルタ スクラバ容 器	第1ベン トフィル タ格納槽 EL 2.7	構造 強度 評価	水平方 向震度	4.50	1.60	○
			鉛直方 向震度	3.00	2.65	○

注記* : VI-2-1-7「設計用床応答スペクトルの作成方針」に示す設計用震度 I（基準地震動 S_s ）を上回る震度

上記のとおり、耐震計算書（添付書類）に記載の耐震条件が掘削前の耐震条件を包絡しているため、掘削前の耐震条件に対しても、十分な構造強度を有することを確認した。